

平成31年度

第2回津山地区教科用図書採択市町村教育委員会協議会議事録

日時：令和元年(2019年) 7月12日(金)
10時30分～11時50分

場所：津山市役所 東庁舎 E302 会議室

内容： 1 調査研究結果の説明及び協議

平成 31 年度 第 2 回津山地区教科用図書採択市町村教育委員会協議会議事録

日 時：2019 年 7 月 12 日 10:30～11:50

場 所：津山市役所 東庁舎 E302 会議室

出席者：委員 11 名 委員代理 1 名 選定委員代表 2 名 事務局 8 名

内容要旨：1 調査研究結果の説明及び協議

内容詳細

1 経過報告 (要項参照)

2 協議

会長＞小学校全種目の研究結果の報告

選定委員長，選定副委員長より

選定委員長，選定副委員長＞ 各教科書の総評と選定案理由の報告 (研究報告書参照)

会長＞質疑・応答

委員＞国語では，複式学級において AB 年度で行っている学校では教科書が変わることへの影響はあるか。

委員＞AB 年度で教育課程を組むのは難しい。教科書が変わった 1 年目は大変だが，2 年目からは何とかなる。

委員＞国語の言語活動において，光村の優れている点は何か。また，他教科との関連等で優れている点は何か。

代表＞「言葉のたからばこ」を活用し，表現方法が豊かになり，語彙を高められる。

説明文では，短い教材を学習し，本教材へ入るので，児童が自ら学びやすい。また，学んだことで考えを深めていく。現代的な課題として，著作権，引用の仕方，グラフの読み方に触れているので社会，総合的な学習の時間につなげることができる。

委員＞社会では，東書と日文には岡山県とのつながりがあるが，地域学習からみて，違いは何か。

代表＞東書は，第 4 学年で水はどこからの学習で，旭川や新庄村が掲載されており，日文は第 4 学年の県のような学習で岡山県が取り上げられ，備前市，真庭市，総社市が掲載されている。

委員＞理科では，大日本は勝央町，学図は津山市の資料が掲載されているが，地域学習からみてどうか。

代表＞大日本，学図ではビカリアの写真が 1 枚掲載されているが，大枠で見ると，他の教科書と大きな差はない。

委員>生活では、教出以外にも生活科で育成する資質・能力が明確に示されているのか。

代表>他の教科書でも資質・能力が示されているものがある。

委員>外国語では、新しい教科への期待感がある。中学校へつなぐ視点、児童が英語に親しむ視点で考えても東書が望ましいのか。

代表>どの教科書もそれぞれ工夫されている。東書は、実際に会話をしている映像教材を見て学ぶことができる。また、ワークシートやミニカードも充実している。児童が表現に困ったときの重要表現が色付けなどで分かりやすく明記されている。

選定委員代表退室

会長 >中学校の「特別の教科 道徳」を除く全種目について

事務局>「平成27年度研究報告書」と「平成27年度教科書見本の時点からの変更箇所一覧表」の資料の提示と説明

会長 >質疑・応答

>来年度、新学習指導要領に対応した教科書の採択があること、また4年間使用してきた実績を踏まえ、各教育委員会にて協議いただきたい。

会長 >7月中に各市町村教育委員会を開き、一種選定のための協議を行う。

8月5日の第3回採択協議会には、一種を選定する。

事務局>「教科書採択に関する市町村教育委員会の要項(例)」を事務局で作成しているので、参考に。

会長 >協議終了

3 今後の採択事務について

事務局>今後の採択事務についての説明。

7月中に各市町村教育委員会で一種選定のための協議。

8月5日 第3回採択協議会で一種に選定。

8月5日以降、8月31日までに各市町村教育委員会で正式に一種採択。

採択が終了した教育委員会は報告用紙にて、事務局に採択終了の連絡をする。

4 その他

事務局>開示請求について

平成30年度の採択時に開示請求がなされた時の対応を参考にしながら検討する。

次回、第3回採択協議会で開示内容を確認する予定。

以上をもって議案を終了したので議長は閉会を宣し 11時50分 散会した。